

え、歩道の設置も含め改善し
て欲しい。

○ 千葉東金道路の2期計画
や工業団地の完成などにより、
県道横芝下総線の交通量は増
加することが予想されている。

このため、坂田池地先から上
町・本町の密集地をう回し、
国道126号に至るバイパス
建設を県土木部に要請済みで
あり、この事業が軌道に乗り
つつある。

町としては、このバイパス
計画を踏まえ、土地所有者の
理解が得られるならば、現在
の県道の改善を要望してい
きたい。

防犯対策

○ 横芝町内にも外国人労働
者が増え、多くの問題が発生
している。偏見、差別のない
国際化認識を基として、
①就労状況の調査・把握は
②犯罪の実態は
③町民不安など、具体的な対
応策は。

○ ①調査権がなく、町独自
で行うことは難しいが、他の
自治体でも同じような問題を
抱えていると聞くので、郡内
町村長や関係官庁と協議し対
策を検討する。

② 児童・生徒に対するいた
ずらがあった、との情報を受
けたので、その後、中学生
を対象とした無記名調査を行
った。また、校長会議、生徒
指導会議などで意見交換も行
ったが、犯罪の事実はなかつ
た。警察当局への届けもない。



みんなが安心して過ごせる「まち」を

道路照明の設置を推進してい
く。とりわけ児童・生徒の安
全対策にあつては、下校時刻
の繰り上げと集団下校を実施
しているほか、通学路の見直
しも検討している。

水害対策

○ 台風と秋雨前線による被
害と復旧状況は、また、今後
の災害に対する関連事業はど
う行われるか。

○ 9月の台風15号をはじめ
として、秋雨前線や台風21号
などの大雨による被害は、近



栗山川堤防での防災活動 (H2.10)

年最大のものであった。(が
けくずれ27か所、住宅の浸水
40件、道路・水路の被害19か
所、農作物被害2億2700
万円)

被害の大きかった県道2か
所と一部の町道は、現在復旧
中であるが、そのほかについ
ては、災害発生後の即応体制
で完了している。

今後の水害関連対策事業と
しては、栗山川の改修促進を
はじめ、湛水防除施設の設置
検討、生活関連排水路の整備、
がけくずれによる土砂の搬出
に関する補助制度の導入など、
積極的に取り組むたい。

また、本格的な工事(治山
工事)が必要となる12か所の
がけくずれ現場については、
平成5年度までに実施・完了
させるべく、県に要請して
ある。

溜池整備事業の概要

○ 小堤地先の溜池等整備事
業の概要を知りたい。

○ 現地には3つの池(上池
・中池・下池)があり、中池
を除き堤の整備を行い、増水
時の決壊を防ごうとするもの。

中池は埋立て後に、四阿ゲ
ートボール場を建設、下池
には浮き島を配置し、釣りも
楽しめるようにするほか、周
囲に桜並木の遊歩道を整備す
る計画で、平成6年度完成を
目指している。

町有地の無断使用

○ 海の子どもの国の北側に
ある町有地の無断使用につい
ては、県の道路計画と関連し
て解決する方針と聞くが、最
近になって、住宅の建築工事
が始まった。目に余るものが
あるので、早期に対処すべき
と思うが。

○ 本件町有地は、県の道路
計画による道路用地の対象地
域となっており、それに併せ
て解決したいと考えていたが、
住宅建築等の事実があれば、
早急に再調査したい。

がけくずれ
対策

土砂の搬出に補助制度発足